桃太郎侍（1957）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 87分
初公開日 1957/12/15

【解説】
山手樹一郎の代表作である同名時代小説を「鬼火駕篭」の八尋不二が脚色し「編笠権八」の三隅研次が監督した。同小説の映画化は1952年の「修羅城秘聞」に続き二回目。
江戸家老の一行が覆面姿の武士たちに襲われた。姓は「日本一」名は「桃太郎」を名乗る浪人者が武士たちを退け、若木家家老の神島伊織とその娘の百合を助けることに成功。若木家の次席家老、鷲塚主膳は若殿の新之助ではなく、自分の子供を殿にして藩の実権を握ろうとしていた。百合から新之助の護衛を頼まれた桃太郎だったが、その頼みを断ってしまう。実は桃

【クレジット】
監督 三隅研次
製作 酒井箴
企画 高桑義生
原作 山手樹一郎
脚本 八尋不二
撮影 杉山公平
音楽 斉藤一郎
出演 市川雷蔵
浦路洋子
河津清三郎
木暮実千代
堺駿二
杉山昌三九
香川良介

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.